

平成 30 年度 事業報告

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

NPO法人 福岡すまいの会

1) 総括

- ・福岡県指定居住支援法人としての活動継続
- ・福岡市就労自立支援センター運営事業受託継続
- ・福岡市アセスメントセンター運営事業受託継続
- ・グループホーム運営事業継続
- ・福岡県ホームレス自立支援推進協議会への参加
- ・福岡市ホームレス自立支援推進協議会への参加
- ・貧困支援ネットワークふくおかへの参加
- ・福岡市精神保健福祉協議会への参加
- ・喫茶昭和じかんを平成 30 年 10 月休止
- ・国土交通省「平成 30 年度住宅市場整備推進等事業費補助金」交付決定
- ・現場視点で休眠預金を考える会への参加
- ・団体パンフレットをリニューアル
- ・支援理念および、団体ミッションを理事会で決定

2) 就労支援事業

- ・福岡市就労自立支援センター及びアセスメントセンターの運営を継続受託
- ・稼働率により福岡市への返納金発生
- ・初めて 40 歳未満と 40 歳以上の割合が同じに（若年齢化進む）
- ・何らかの障害の保有率約 50% 利用期間が長期化

3) 住居支援事業

- ・居住相談件数 137 件
- ・居住支援に関し、国土交通省「平成 30 年度住宅市場整備推進等事業費補助金」を 9 月～2 月末まで利用
- ・サポートホーム（サブリース）事業利用者
和白地区 : 入居 4 名 退去 5 名
その他東区 : 入居 2 名 退去 1 名
城南区 : 入居 4 名 退去 1 名
南区 : 入居 3 名 退去 1 名
- ・保証事業の利用者 : 入居 0 名 退去 3 名

- ・2名の相談者に緊急連絡先引受のみ対応
- ・住居支援についての統合データベースシステムを運用中
(filemaker pro17 を利用)
- ・城南区別府ステイタスガーデン別府、ルエ・メゾン・ロワール城南Ⅱ、東区箱崎ふ頭ヴィラージュ箱崎Ⅱ、南区花畑レオパレス花畑Ⅲ-A 棟、新サポートホームとして転貸開始
- ・高齢化等の理由によりサポートホーム間転居 1名

4) 諸相談事業

- ・“法律相談”福岡県弁護士会と実施
- ・Web相談、電話相談実施
- ・相談件数 実人数 146人(男性94名、女性44名、不明8名)
前年比 26%増
相談者のアセスメントセンター入所 14名、緊急連絡先引受 2名
- ・相談支援についての統合データベースシステムを運用中
(filemaker pro17 を利用)
- ・喫茶昭和じかんでの保留寄付を利用して延べ15名に食事を無料提供
- ・赤い羽根共同募金テーマ型募金より、緊急支援に 51,806円を利用
(緊急支援物資、入居初期費用、保存食料など)
- ・就労支援センター退所者のアフターケア事業継続

5) 生活支援事業

- ・被保証人1名が病院にて死去
- ・被保証人2名が自主転居
- ・サポートホーム入居者1名が病院にて死去
- ・サポートホーム入居者1名が自宅にて死去
- ・サポートホーム入居者3名が長期療養型病院・介護施設へ転居
- ・家庭訪問と電話による安否確認を実施中
- ・高齢化に伴う生活支援方策について各機関と連携中
- ・高齢化に伴い医療機関等への付添サポート増加中
- ・入居者のQOL改善のため自宅の片付け・大掃除を支援
- ・4名に法テラス同行や自己破産や時効援用をサポート
- ・ハイライフ和白 キッチンスペースを利用しての親睦会、料理ボランティア高齢化等に伴い、平成30年12月で終了
- ・喫茶昭和じかん ハイライフ和白の一角を利用し、地域の一般客及び入居者を対象にした月一回のイベント型喫茶店を実施(平成30年10月、建物管理上の都合により休止)

- ・依存症対応のため「ジャパンマック福岡を支える会」会員を継続

6) 障がい者福祉事業

- ・グループホーム管理者を服部広隆に変更
- ・2名が新入居
- ・2名が自立退去

7) 広報

- ・ホームページ随時更新
- ・Facebook の活用、ホームページとの連動
- ・団体 HP をアクセス安全向上のため全ページ SSL 化
(ホームページアドレス) <https://sumainokai.sakura.ne.jp>
(Eメールアドレス) fukuokasumainokai@yahoo.co.jp
- ・貧困ネットワークふくおかに引き続き参加。赤い羽根共同募金テーマ型募金について広報を支援
- ・団体パンフレットを全面リニューアル
- ・メディア掲載・放映履歴
 - ・THE PAGE(Yahoo!News) (平成 31 年 2 月 4 日配信)
眠ったままの私たちの 700 億円はどこに行くのか? 「休眠預金」活用への期待と課題・中
- ・調査研究協力
 - ・白取耕一郎 (一般財団法人行政管理研究センター)
「ホームレス問題と福祉の磁石—メカニズムの解明に向けて—」
 - ・岩永理恵准教授 (日本女子大学)
生活困窮支援について
 - ・水内俊雄教授 (大阪市立大学)
ホームレス自立支援センターに関する全国調査
- ・講演活動や委員会参加等
 - ・JTNPO 助成事業 助成金交付式にて事例報告
 - ・福岡県ホームレス自立支援推進会議 委員として参加
 - ・福岡市ホームレス自立支援推進会議 委員として参加
 - ・市民セクター全国会議 分科会 4
「休眠預金等の活用は社会課題の解決につながるか?」登壇
 - ・ホームレス自立支援施策に関する意見交換会 (東京) 参加
 - ・福岡県・居住支援に係る意見交換会 参加
 - ・福岡市・居住支援法人連絡協議会 (準備会) 参加
 - ・生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (国研修) 登壇

事業実績（生活困窮者の自立支援及び諸相談）

事業名	住居支援	生活相談	就労支援	職業紹介	健康相談	法律相談	障がい者支援
相談者数	137人	139人	169人	0人	76人	17人	9人
社会復帰・自立者数	27人	27人	116人	0人	0人	0人	2人

※ 相談者数は実人数。実際の相談回数はこれより増える。

※ 住居支援相談者数には電話相談を含み、生活相談と一部重複している。

※ 健康相談は歯科医科とも就労自立支援センター入所者全員受診した。

平成 30 年度 事業の実施に関する事項報告

(1) 特定非営利活動に関する事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
生活困窮者の自立のための住居支援事業	住居相談	毎日	事務局	4 人	福岡市内の生活困窮者 : 137 人	21, 495
	サポート ホームの 運営	毎日	東区和白及び 東区名島 城南区	5 人	入居者 64 人	
生活困窮者の自立のための保証人活動事業	保証人 活動	随時	事務局及び 各自の住居	4 人	連帯保証をしている人 34 人	21
生活困窮者の自立のための生活支援事業	生活支援	随時	各自の住居	5 人	自立者 98 人	36
生活困窮者の自立のための就労支援事業	就労支援	毎日	博多区保護三課、 就労自立支援 センター アセスメント センター	17 人	就労自立支援センターと アセスメントセンター 入所者 169 人	81, 928
生活困窮者の諸相談業務事業	緊急支援	随時	事務局および、 各自の住居	3 人	福岡都市圏の生活困窮者 15 人	0
	生活相談	随時	事務局	4 人	福岡都市圏の生活困窮者 139 人	0
生活困窮者の自立支援に関する調査・研究事業	調査・研 究	実施なし				0
生活困窮者の自立支援に関する出版事業	出版	実施なし				0
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	グループ ホームの 運営	毎日	城南区	8 人	入居者 9 人	8, 466
有料職業紹介事業	職業紹介	通年	就労自立支援 センター	7 人	センター入所者他 169 人	22

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
文化事業	講演など		実施予定なし			0
物品販売事業	物品販売		実施予定なし			0

(資料)

【新パンフレット】

福岡すまいの会のミッション

安心とつながりがある暮らしに続く道になる

福岡すまいの会の支援理念

- ハウジングファースト
設立の理念を忘れず、まず自分の家がある暮らしを取り戻すことを第一に支援します。
- 敷居を低く
困ったときにいつでも手の届くところにある敷居の低い支援を目指します。
- 少しでも前へ
出会う前よりも一つでも相談者が幸せになることを願って支援します。
- セーフティネットの担い手
どこにも頼るところがないときでも頼れる場所になる覚悟を持ちます。
- 白い杖
常に当事者が主体であることを守り、支援者は「白杖」のように道具に徹します。
- フットワーク
当事者のニーズにこたえられるフットワークの軽さを意識します。

公式HP <https://sumainokai.sakura.ne.jp/>
FBページ 「福岡すまいの会」で検索



寄付・会員のご案内

私たちの活動を支えてください。

当会の活動のうち、相談支援や住居支援、見守り支援は皆さまのご寄付や会費によって成り立っています。細やかな支援活動を提供するため、ぜひ、ご寄附をお願い致します。

【寄付先】
(郵便振替) 口座記号番号
01720-0-23585
(加入者名) NPO法人 福岡すまいの会

【年会費】
正会員：¥6,000
¥3,000×2の分納も可能です。
賛助会員：¥3,000
法人会員：¥10,000

法人概要

団体名：NPO法人 福岡すまいの会
代表者：理事長 横溝高廣
本部所在地：〒812-0002
福岡市博多区空港前3丁目9-24
アクセスアポート101号
TEL：092-292-6166 FAX：092-292-6119
設立：2003年12月9日(法人認証)



公式HP



ごあいさつ



はじめまして、
福岡すまいの会パンフレットを
手にとって頂きありがとうございます。

福岡すまいの会は、2002年から福岡市のホームレス状態の方の相談支援をはじめ、福岡で初めてハウジングファーストの理念を掲げ、無償の保証人活動や民間不動産を利用した入居支援など居住支援をすすめてきました。

いまでは、居住支援だけでなく、就労支援、障がい者支援、広がっていただくさんの問題に向き合いながら活動の幅を広げています。
経済成長を追い求める時代が終わり、ますます重要になる生活困窮者支援、居住支援の中で、今、本当のソーシャルワークが問われ、求められています。わたしたちは専門知識を持って、困ったときにそこにある「頼れる」ソーシャルワークを目指し、誰もが安心して暮らせる社会の実現のために、ともに歩んでいきます。

福岡すまいの会

福岡市就労自立支援センター



福岡市就労自立支援センターは福岡市からの委託により、福岡すまいの会で運営する生活困窮者自立支援法に基づく、一時生活支援施設です。

当センターでは丁寧な初期アセスメントを通じて、当事者の抱える問題を把握し、それぞれにあった就労先や退所後の自立生活へ向けてサポートしています。

GHソレイユ



グループホームソレイユは知的や精神の障がいがある方へのサポートを提供する居住施設です。夕食や生活相談を提供しています。 ※ 指定障害福祉サービス 共同生活援助 指定番号 4020900017

安心とつながりがある暮らしに続く道になる

居住支援

福岡すまいの会は福岡県が指定する居住支援法人です。

居住相談



お問い合わせは、電話 (092)292-6166まで
保証人がない、保証審査に通らない、家賃滞納で家を追い出されそう、高齢になってのひとり暮らしで何かと不安が尽きない、そんな住まいに関するご相談をお聞きしています。

居住支援サービス

高齢や生活困窮、障がいなどにより住居探しが困難な方や、頼るところがなく不安な方に住居をお貸し、継続的な生活相談などのサービス提供しています。



サポートホーム

サポートホームは、保証人がない、保証審査に通らない方、高齢の方などに当会が借りている住居を保証人や緊急連絡先不要で賃貸(転貸・サブリース)するサービスです。

見守り支援

サポートホームの入居者や、緊急連絡先を提供した方などを中心に、継続的な見守りサービスを提供しています。入院や介護施設探訪、手続きが分からないときなどに頼れるサービスです。

あなたの物件を福岡すまいの会で役立てませんか？



福岡すまいの会では、現在福岡市内各区に約50室のお部屋を借りて利用しています。ぜひ、お気軽に物件情報をお寄せください。

福岡すまいの会のサービス

- 福岡すまいの会で部屋を賃借し、サブリースで利用します。
- 家賃は全て当会で徴収し、オーナー様への家賃は当会が負担します。
- 継続利用時には、退去後の物件清掃、クロス張替え等を当会で行います。
- 定期的な見守りを通じて、物件のリスクを低減します。

各種相談事業



ご相談は、電話 (092)292-6166 まで WEB 検索は「福岡すまいの会」
生活が苦しい、家を追い出されそう、孤独で相談できる人がいない、誰かに助けを求めたいけれども、どこに言えばいいのかわからない— 福岡すまいの会では、生活や就労、福祉制度、住居などについて、独自の相談支援を行っており、電話、WEBやメール、来所や訪問などでご相談を受け付けています。

ボランティアのご案内



当会ではさまざまなボランティアを募集しております。簡単なお部屋の掃除やお片付けの手伝い、職員と一緒に家庭訪問、退去後のお部屋の片づけ、車を使っての移動や通院の送り、日常のレクリエーションの企画・同行など様々な事例があります。簡単な作業から、人に関わる難しいお仕事まで、ぜひ、一緒に活動を支えてください。